

県内の景気動向

県内景気感 さらに厳しさ増す

売上項目で全業種悪化回答7割越える

1998.6

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は439社
- 回答企業の業種別内訳
製造業208社・建設業51社・卸売業44社・小売業80社・サービス業55社

概況

7月の調査結果（6月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で悪化となった。

業種別で見ると、製造業は、資金繰りを除いて僅かながらも改善の動き。建設業は、全項目で改善の動き。特に採算が大きくD I値を戻した。卸売業は、資金繰りを除いて悪化の動き。特に売上は大きくD I値を下げた。小売業は、全項目で大きくD I値を下げ悪化の動き。サービス業は、全項目で悪化の動き。特に資金繰りを除いて大きくD I値を下げた。3カ月先の予想は、全産業ベースの総合全項目で当月調査結果のD I値と比較すると改善予想。また各業種においても、サービス業の資金繰りを除いて、格差はあるものの改善を見込んでいる。

今回の調査結果では、全産業ベースの総合全項目で先月に引き続いて悪化回答が増加する結果となった。最も悪化回答が多かった項目は売上で、その割合は全業種とも7割を超えるものとなっている。また、サービス業が業況・売上の両項目で最も低いD I値を示したのも今回調査の特徴である。

業況

製造業では「食料品」で改善となるも「織物」「ニット」「縫製」「プラスチック」で悪化となる。建設業は「土木」で若干の改善となるも「建築」は前月並みで推移。卸売業は全項目悪化となる。先月プラスD I値であった「青果物卸」がマイナスに転化したほか「衣服卸」「機械器具卸」で大きくD I値を下げた。小売業は若干改善の見られた「家電品販売」を除いて悪化となる。サービス業は「観光旅館」「自動車整備」「情報サービス」でD I値を下げ悪化となった。

売上

製造業は「食料品」「酒造」「漆器」で改善となるも「織物」「ニット」「縫製」「精密機器」「プラスチック」で悪化となる。建設業は「土木」「建築」ともに若干改善が見られた。卸売業は全項目悪化となる。特に「衣服卸」「機械器具卸」「建築材料卸」で厳しい結果となった。小売業は「中小スーパー」「飲食料販売」「家具・建具販売」で大きくD I値を下げ悪化となった。サービス業は「観光旅館」「情報サービス」で大きくD I値を下げたほか、他業種においても厳しい結果となった。

採算

製造業は「食料品」で改善となるも「織物」「ニット」「金属」で悪化となる。「織物」「縫製」「輸送用機器」が厳しい状況にある。建設業は「土木」「建築」ともに改善が見られた。卸売業は「建築材料卸」を除いて悪化。特に「衣服卸」「飲食料卸」「機械器具卸」で大きくD I値を下げた。小売業は「飲食料販売」「自動車販売」で若干の改善となるも他業種は大きくD I値を下げた。サービス業は「観光旅館」「自動車整備」でD I値を下げ悪化となった。

資金繰り

製造業は「食料品」「酒造」「縫製」「プラスチック」で改善となるも「ニット」「窯業・土石」「鉄鋼・非鉄」「輸送用機器」「漆器」で悪化となる。建設業は「土木」で改善となる。卸売業は「飲食料卸」で若干の改善となるも「衣服卸」「青果物卸」で悪化となる。小売業は「自動車販売」で改善となつてはいるが「家具・建具販売」で大きくD I値を下げ悪化となる。サービス業は「情報サービス」がプラスD I値に転化となるも、「観光旅館」「運送」で悪化となった。